

資料提供(投げ込み) 令和元年12月2日(月)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
教育員会事務局 生涯学習課 (電話059-229-3251)	生涯学習課長 米山 浩之

たげきたばたけしいせき 多気北畠氏遺跡第38次 (こんこくじあと 金国寺跡第2次) 発掘調査

現地説明会の開催について

多気北畠氏遺跡は、津市美杉町上多気・下多気に所在する北畠氏に関連する城館跡や寺院跡などの遺跡の総称です。津市教育委員会では、多気北畠氏遺跡の発掘調査などを継続して実施しています。今年度も、昨年度に続き北畠具方(材親)の菩提寺との記録がある金国寺跡で発掘調査を実施しています。

つきましては、下記のとおり、現地説明会を開催します。

記

- 1 日 時 令和元年12月7日(土) 13時30分～ ※小雨決行
 2 場 所 多気北畠氏遺跡(金国寺跡)発掘調査現場
 (美杉町下多気2185番ほか)
 ※車でお越しの場合は、発掘調査現場に最寄りの駐車場1・2、
 または駐車場3(やまなみ会館前)をご利用ください。

3 発掘調査の概要

- (1) 名 称 多気北畠氏遺跡第38次(金国寺跡第2次)発掘調査
 (2) 所 在 地 津市美杉町下多気2185番ほか
 (3) 調査原因 学術調査
 (4) 調査期間 令和元年10月7日(月)～12月27日(金) (予定)
 (5) 調査面積 174㎡
 (6) 概 要

金国寺跡のほぼ中央の平坦地とその北側の一段上の平坦地において発掘調査(調査区5か所)を行ったところ、上段と下段の間の斜面から、昨年度に検出された石積の延長が確認され、16世紀前半以降に大規模な造成が行われていることが明らかになりました。

また、各調査区からは土師器のほか、瀬戸美濃産・常滑産の陶器、中国産の青磁・白磁・染付などの様々な遺物が出土し、金国寺跡の造営の一端を確認することができました。

今後も建物の配置や寺院の範囲など金国寺跡の実態解明に向けて調査を継続していく予定です。

4 参考資料

資料 1 …多気北畠氏遺跡第38次(金国寺跡第2次)発掘調査現場写真

資料 2 …多気北畠氏遺跡第38次(金国寺跡第2次)発掘調査現地説明会駐車場
位置図

5 お問い合わせ

津市教育委員会事務局 生涯学習課 文化財担当

電話 059-229-3251

※当日のお問い合わせ 電話 080-1577-4621(公用携帯)

資料 1 多気北畠氏遺跡第 38 次(金国寺跡第 2 次)発掘調査現場写真

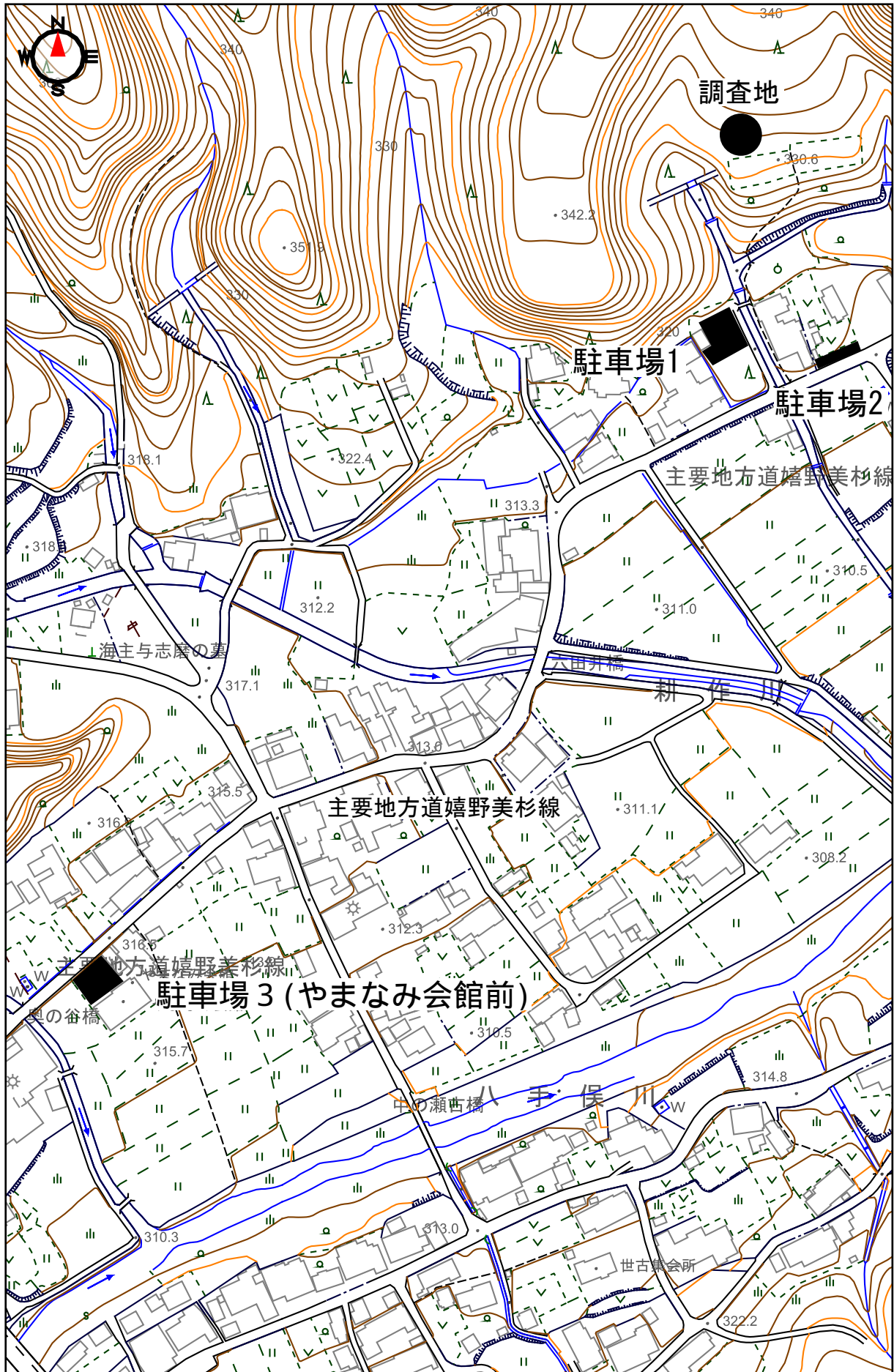


第 4 調査区全景 (東から)



検出された石積 (第 4 調査区)

資料2 多気北畠氏遺跡第38次(金国寺跡第2次)発掘調査現地説明会
駐車場位置図



0 100m
1:2,500